

Point 3 感じ良い暮らしの実現により、 感じ良い社会をつくる

可児市と株式会社良品計画は、本を読みたい人もそうでない人も、誰もが立ち寄り時間を過ごせる「自分の居場所」を提供しています。ここでは、オープンから4日間開催した「つながる4 DAYS」の様子を紹介します。

自分のまちを良くしたいと行動する人が増えるきっかけとなり、多くの人の「居場所」につなげられるよう、今後も、活動スペースで市民団体、事業者、行政がさまざまなイベントを行います。

いちごいちえ
一五一会の演奏を体験した石田さん親子

簡単に演奏できて楽しかったです。一五一会が欲しくなりました！

演奏することで、頭の体操になりました！

テスト勉強でピリピリしていたけど、いい気分転換になりました！



脳トレを体験した伊藤さん

短時間で、楽しく脳トレや脳の年齢の確認ができました！

知って、考えよう
「脳と体の健康」



「一五一会」の
演奏体験会



障がい福祉事業所の
自主製品の販売



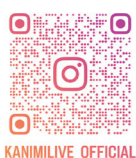
ハンドメイド
マルシェ



看護師、薬剤師などの体験
イベントを、岐阜医療科学大学の
学生さんたちが開催
子どものおしごと
体験会



今後のイベント
情報はこちらから
配信します



KANIMILIVE_OFFICIAL

可児市長 三浦成博

図書館とその周辺の
Open M.U.J. ミーテ
ィングルーム、ヘルスチ
ェックなどの店舗のスペ
ースを活用し、皆さんと
ともに地域の活性化や課
題解決に取り組んでいき
ます。

カニミライブ図書館と店
舗の間には仕切りがなく、
店舗に図書館スペースが溶
け込んでいます。従来の図
書館は、本を借りる、読む
といった目的を持って訪れ
る人が多いですが、この図
書館はふらっと立ち寄った
り買い物をしたりするとい
うに本に出会えるような仕
掛けになっています。日常
生活の中で身近に本があ
り、知識だけでなく自分の
暮らしたや生き方のヒントを
得られるような環境を創り
たいという思いが込められ
ています。



図書館が、皆さんの
生活に溶け込む



市民の生活と本を つなぐ図書館

問 図書館(図書館について)
秘書政策課(良品計画との協定について)

オープンした日のカニミライブ図書館

市は、無印良品を展開する株式会社良品計画と連携して地域の活性化や課題の解決に取り組むため、昨年6月に包括連携協定を締結しました。今回は、無印良品ヨシヅヤ可児内にオープンした、可児市立カニミライブ図書館や連携スペースの特長を紹介します。

カニミライブのこんなところがいいよ

Point 1 親しみやすさと 心地良さを感じられる

空間全体に木を使用することで温もりが感じられます。さらに適所にグリーンを配置し、リラックスできる空間になっています。照明にメリハリをつけることで空間全体を明るくしただけでなく、読書しやすい環境を整えています。



Point 2 暮らしの提案と学びを 日常にひもづける

店舗と図書館を一体的な空間デザインでつなぎ、日常生活に図書館がにじみ出ていくことで学びを近づけ、感じ良い暮らしにつなげていきたいと考えています。さらに、この図書館は静寂を重視しません。読み聞かせをしたり会話をしながら本を選んだりすることで、親子の絆を深めたり人とのつながりをつくったりすることができる空間になっています。

買い物ついでに、子どもと図書館にも寄れてうれしいです！



図書館を訪れた
市川さん親子



読み聞かせが始まるよ。
みんな集まれ〜！
ちびっこ
かにっ子タイム

